

令和 5 年 度

鉾田市一般会計・特別会計歳入歳出決算
及び各基金運用状況審査意見書

鉾田市監査委員



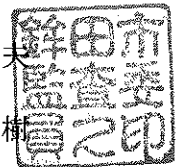
銚 監 第 4 3 0 号

令和 6 年 9 月 3 日

銚田市長 岸田 一夫 殿

銚田市監査委員 伊藤 幸夫

銚田市監査委員 井川 茂樹



令和 5 年度銚田市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び各基金
運用状況の審査意見書について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定に基づき、令和5年度銚田市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び各基金の運用状況について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
1	決算の概要	2
	（1）決算規模	2
	（2）執行状況	3
	（3）一般会計における財政状況	3
2	一般会計	5
3	特別会計	8
	（1）国民健康保険特別会計	8
	（2）後期高齢者医療特別会計	11
	（3）介護保険特別会計（保険事業勘定）	13
	（4）介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	16
	（5）農業集落排水事業特別会計	17
4	財産管理状況	19
5	基金運用状況	19
第5	審査の意見	20

(注)

- 文中及び本文各表中の比率（％）は、原則として、小数点以下第2位を四捨五入している。
- 上記のように処理した結果、文中及び各表の数値と、その内容の累計値が一致しない場合や、他部局作成の資料等の数値と一致しない場合もある。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「0.0」・・・該当数値はあるが、0.05%未満のもの。
 - 「－」・・・該当数値なし、算出不能または無意味なもの。
 - 「皆増」・・・年度比較で、前年度に数字がない場合
 - 「皆減」・・・年度比較で、当年度に数字がない場合

令和 5 年 度
鉾田市一般会計・特別会計歳入歳出決算
及び各基金運用状況審査意見書

第1 審査の対象

(1) 一般会計及び特別会計

1. 令和5年度鉾田市一般会計歳入歳出決算
2. 令和5年度鉾田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
3. 令和5年度鉾田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
4. 令和5年度鉾田市介護保険特別会計歳入歳出決算
5. 令和5年度鉾田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
6. 令和5年度鉾田市実質収支に関する調書
7. 令和5年度鉾田市財産に関する調書

第2 審査の期間

令和6年7月19日（金）から令和6年7月30日（火）まで

第3 審査の方法

一般会計、特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の運用状況を示す書類について、関係諸帳簿、証書類との計数照合を行い、関係職員の説明を求めるとともに、すでに実施した例月出納検査及び定期監査の状況をもとにして審査を行った。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計、特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の運用状況を示す書類については、関係法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿、証書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

1 決算の概要

(1) 決算規模

令和5年度鉾田市一般会計及び特別会計の総計決算額は、次のとおりである。

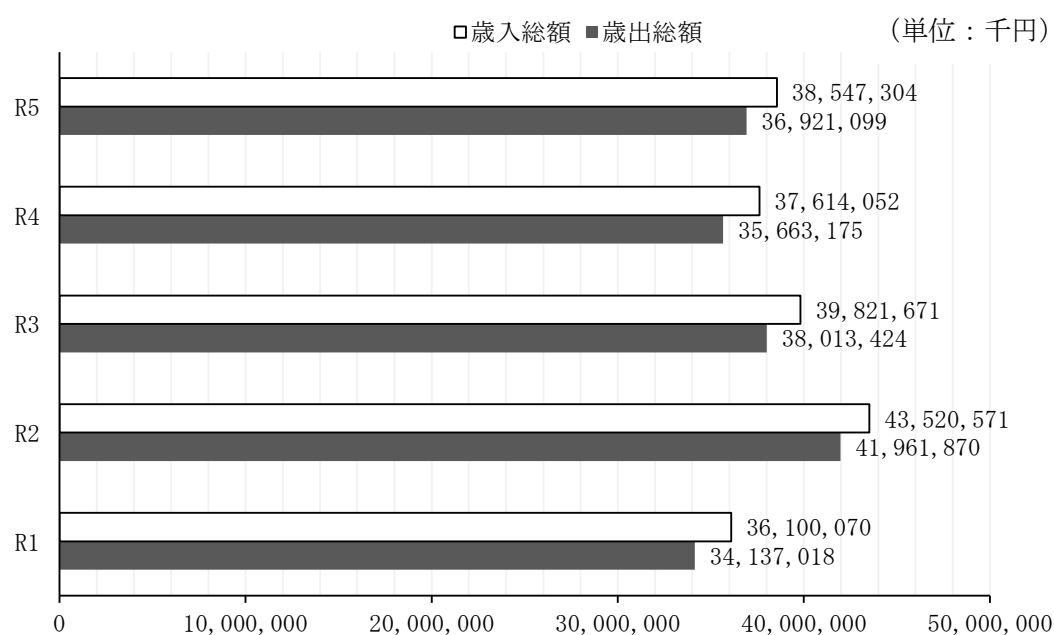
歳入総額 38,547,303,723 円

歳出総額 36,921,098,626 円

(単位：円，％)

区分		令和5年度	令和4年度	増減額	比率
歳入	一般会計	25,164,402,306	24,618,543,573	545,858,733	2.2
	特別会計	13,382,901,417	12,995,508,253	387,393,164	3.0
	合計	38,547,303,723	37,614,051,826	933,251,897	2.5
歳出	一般会計	23,863,948,632	22,939,501,030	924,447,602	4.0
	特別会計	13,057,149,994	12,723,673,810	333,476,184	2.6
	合計	36,921,098,626	35,663,174,840	1,257,923,786	3.5
形式 収支	一般会計	1,300,453,674	1,679,042,543	△ 378,588,869	△ 22.5
	特別会計	325,751,423	271,834,443	53,916,980	19.8
	合計	1,626,205,097	1,950,876,986	△ 324,671,889	△ 16.6
翌年度へ 繰り越す べき財源	一般会計	218,286,000	443,588,000	△ 225,302,000	△ 50.8
	特別会計	0	0	0	0.0
	合計	218,286,000	443,588,000	△ 225,302,000	△ 50.8
実質 収支	一般会計	1,082,167,674	1,235,454,543	△ 153,286,869	△ 12.4
	特別会計	325,751,423	271,834,443	53,916,980	19.8
	合計	1,407,919,097	1,507,288,986	△ 99,369,889	△ 6.6

決算額総額



(2) 執行状況

一般会計及び特別会計の予算現額に対する歳入歳出額の割合は、両会計の合計で、

歳入 96.28% (一般会計 95.04% 特別会計 98.70%)
 歳出 92.22% (一般会計 90.13% 特別会計 96.30%) となっている。

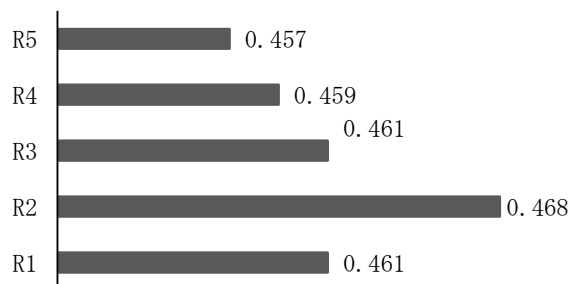
(3) 一般会計における財政状況

一般会計における財政状況は、第1表のとおりである。

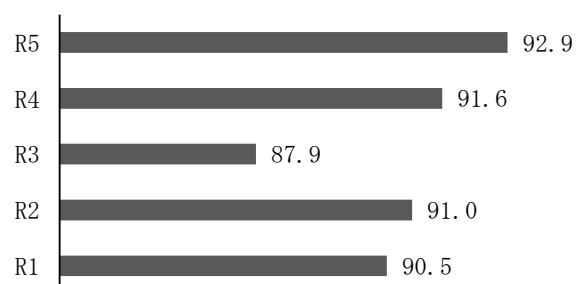
第1表 一般会計における財政状況

区分 \ 年度	令和5年度	令和4年度
財政力指数	0.457	0.459
経常収支比率 (%)	92.9	91.6
実質公債費比率 (%)	9.9	9.1
単年度収支 (千円)	△ 153,287	262,460
実質単年度収支 (千円)	△ 541,949	△ 35,813

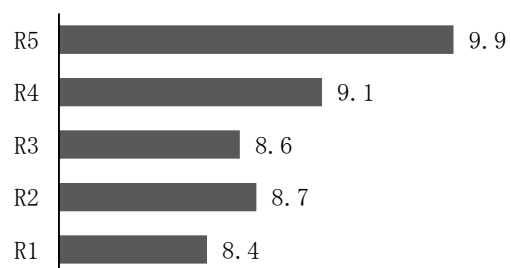
財政力指数



経常収支比率 (%)

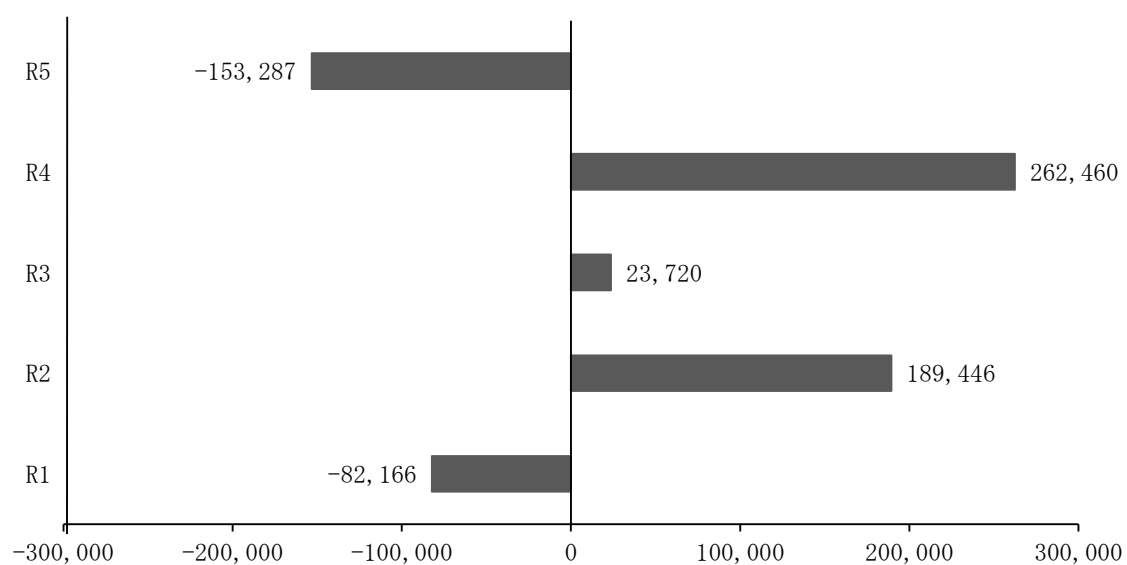


実質公債費比率 (%)



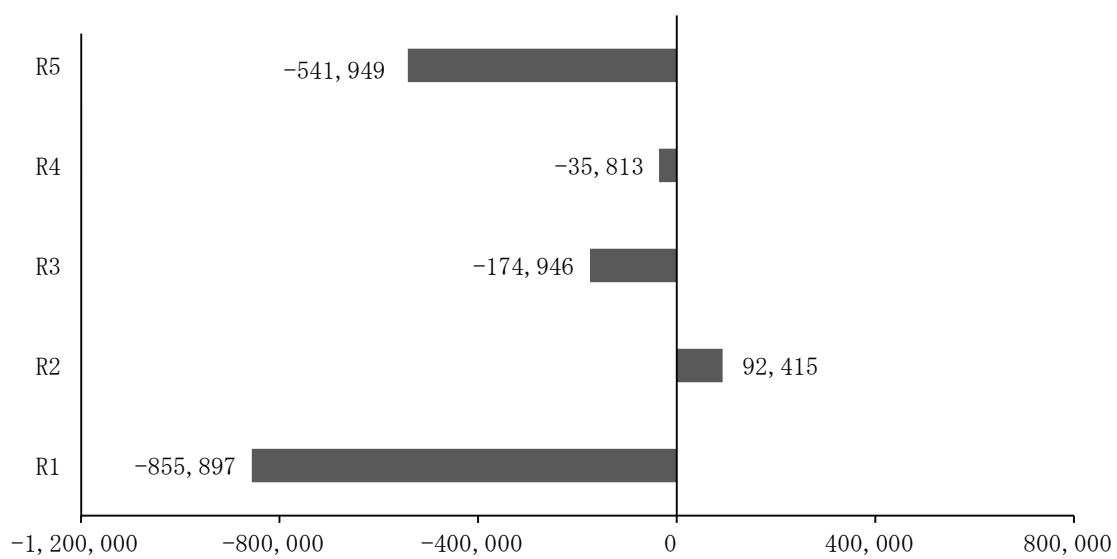
単年度収支

(単位：千円)



実質単年度収支

(単位：千円)



2 一般会計

一般会計の科目別歳入状況は、第2表のとおりである。

第2表 科目別歳入状況

(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	収 入 済 額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 市 税	5,427,064,000	5,662,929,352	5,512,983,583	5,440,793,656	1.3	101.6	97.4
2 地 方 譲 与 税	285,410,000	296,651,000	296,651,000	293,084,000	1.2	103.9	100.0
3 利 子 割 交 付 金	2,400,000	1,605,000	1,605,000	1,807,000	△ 11.2	66.9	100.0
4 配 当 割 交 付 金	33,000,000	30,574,000	30,574,000	26,168,000	16.8	92.6	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	21,700,000	34,191,000	34,191,000	20,671,000	65.4	157.6	100.0
6 法人事業税交付金	78,100,000	87,743,000	87,743,000	69,593,000	26.1	112.3	100.0
7 地方消費税交付金	1,084,000,000	1,045,040,000	1,045,040,000	1,052,131,000	△ 0.7	96.4	100.0
8 ゴルフ場利用税交付金	23,000,000	22,951,217	22,951,217	23,354,126	△ 1.7	99.8	100.0
9 環境性能割交付金	17,600,000	33,265,156	33,265,156	28,061,000	18.5	189.0	100.0
10 地方特例交付金	36,865,000	35,309,000	35,309,000	33,294,000	6.1	95.8	100.0
11 地 方 交 付 税	6,588,223,000	6,815,302,000	6,815,302,000	6,833,517,000	△ 0.3	103.4	100.0
12 交通安全対策特別交付金	5,000,000	4,201,000	4,201,000	4,347,000	△ 3.4	84.0	100.0
13 分担金及び負担金	71,256,000	85,262,928	81,118,208	71,402,295	13.6	113.8	95.1
14 使用料及び手数料	113,279,000	154,727,098	115,823,970	126,149,291	△ 8.2	102.2	74.9
15 国 庫 支 出 金	5,133,833,000	4,500,079,770	4,500,079,770	4,349,108,150	3.5	87.7	100.0
16 県 支 出 金	1,652,323,000	1,496,087,762	1,496,087,762	1,640,771,822	△ 8.8	90.5	100.0
17 財 産 収 入	57,132,000	59,469,860	59,469,860	55,812,962	6.6	104.1	100.0
18 寄 附 金	354,349,000	301,682,203	301,682,203	242,206,022	24.6	85.1	100.0
19 繰 入 金	1,059,902,000	1,047,109,755	1,047,109,755	1,136,154,659	△ 7.8	98.8	100.0
20 繰 越 金	1,679,042,000	1,679,042,543	1,679,042,543	1,456,669,711	15.3	100.0	100.0
21 諸 収 入	441,451,000	513,407,201	481,172,279	433,847,879	10.9	109.0	93.7
22 市 債	2,312,000,000	1,483,000,000	1,483,000,000	1,279,600,000	15.9	64.1	100.0
合 計	26,476,929,000	25,389,630,845	25,164,402,306	24,618,543,573	2.2	95.0	99.1

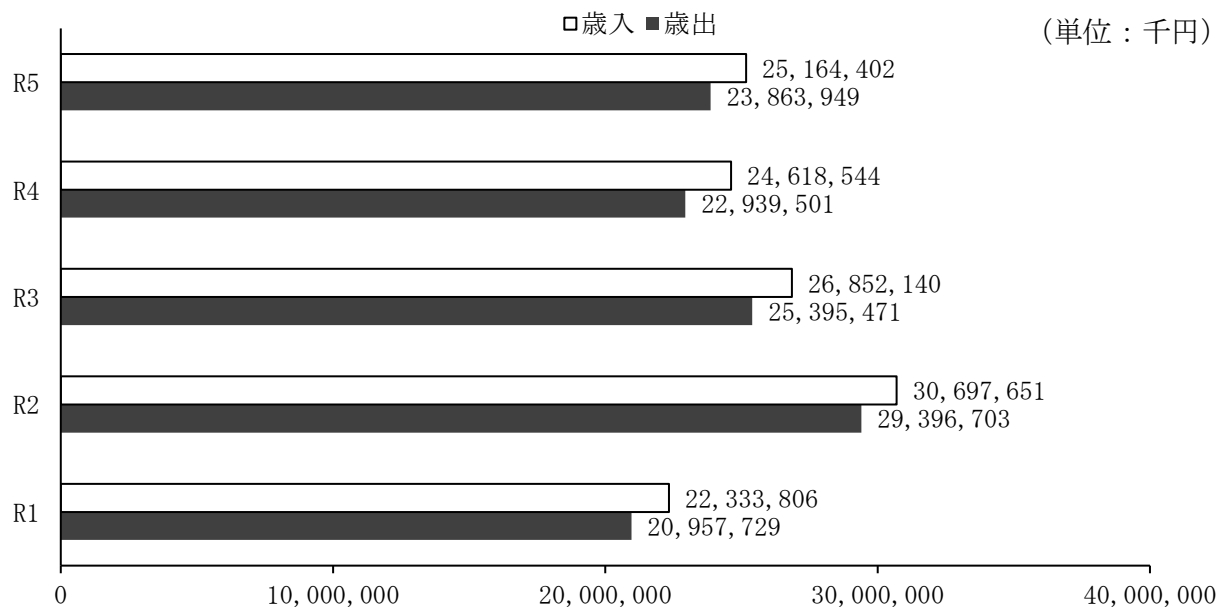
一般会計の科目別歳出状況は、第3表のとおりである。

第3表 科目別歳出状況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	支出済額 (前年度)	増減率	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 議会費	162,533,000	157,303,667	154,806,102	1.6	0	5,229,333	96.8
2 総務費	1,797,715,000	1,696,087,985	1,792,868,264	△ 5.4	11,990,000	89,637,015	94.3
3 民生費	8,537,315,000	8,104,070,853	7,866,854,651	3.0	241,342,000	191,902,147	94.9
4 衛生費	3,500,148,000	3,082,633,900	2,896,031,415	6.4	9,800,000	407,714,100	88.1
5 農林水産業費	948,552,000	803,142,301	977,868,293	△ 17.9	23,643,000	121,766,699	84.7
6 商工費	715,464,000	505,293,530	325,687,486	55.1	60,000,000	150,170,470	70.6
7 土木費	2,154,181,000	1,659,912,554	2,051,078,118	△ 19.1	416,900,000	77,368,446	77.1
8 消防費	1,170,059,000	1,146,565,139	1,171,534,421	△ 2.1	0	23,493,861	98.0
9 教育費	3,456,924,000	3,192,493,622	2,648,555,309	20.5	0	264,430,378	92.4
10 災害復旧費	749,102,000	261,544,210	0	-	484,195,000	3,362,790	34.9
11 公債費	2,474,536,000	2,457,713,651	2,388,611,168	2.9	0	16,822,349	99.3
12 諸支出費	797,824,000	797,187,220	665,605,803	19.8	0	636,780	99.9
13 予備費	12,576,000	0	0	-	0	12,576,000	0.0
合 計	26,476,929,000	23,863,948,632	22,939,501,030	4.0	1,247,870,000	1,365,110,368	90.1

一般会計 歳入歳出



市税の内訳は、第４表のとおりである。

第４表 市税の内訳

(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額 B-C-D	収 入 率 C/B
市 民 税	2,418,217,000	2,473,737,128	2,409,724,056	10,838,213	53,174,859	97.4
固定資産税	2,337,623,000	2,505,690,370	2,429,148,152	24,154,549	52,387,669	96.9
軽自動車税	192,498,000	210,442,763	201,052,284	1,661,232	7,729,247	95.5
た ば こ 税	448,156,000	441,708,791	441,708,791	0	0	100.0
入 湯 税	30,570,000	31,350,300	31,350,300	0	0	100.0
合 計	5,427,064,000	5,662,929,352	5,512,983,583	36,653,994	113,291,775	97.4

市税の収納状況は、第５表のとおりである。

第５表 市税の収納状況

(単位：円，％)

区 分		調 定 額 B	収 入 済 額 C	不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額 B-C-D	収 入 率 C/B
5 年 度	現 年 課 税 分	5,562,407,791	5,466,398,282	15,121,236	80,888,273	98.3
	滞 納 繰 越 分	100,521,561	46,585,301	21,532,758	32,403,502	46.3
	合 計	5,662,929,352	5,512,983,583	36,653,994	113,291,775	97.4
4 年 度	現 年 課 税 分	5,484,959,476	5,398,110,004	10,824,415	76,025,057	98.4
	滞 納 繰 越 分	81,896,085	42,683,652	18,945,882	20,266,551	52.1
	合 計	5,566,855,561	5,440,793,656	29,770,297	96,291,608	97.7

3 特別会計

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計における決算総額は歳入7,113,592,575円、歳出6,948,858,369円、形式収支、実質収支はともに164,734,206円の黒字である。

主な歳入は国民健康保険税1,939,641,559円、県支出金4,340,231,916円である。保険税収入は予算現額1,828,549,000円に対し調定額2,121,835,236円、収入済額1,939,641,559円、不納欠損額32,148,357円、収入未済額150,045,320円である。

主な歳出は保険給付費4,223,924,098円、国民健康保険事業費納付金（医療給付費分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分）2,540,259,700円である。

国民健康保険特別会計の科目別歳入状況は、第6表のとおりである。

第6表 科目別歳入状況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	調 定 額 B	収入済額 C	収入済額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 国民健康保険税	1,828,549,000	2,121,835,236	1,939,641,559	1,870,572,474	3.7	106.1	91.4
2 一 部 負 担 金	2,000	0	0	0	0.0	0.0	0.0
3 使用料及び手数料	825,000	1,046,630	1,046,630	1,045,700	0.1	126.9	100.0
4 国 庫 支 出 金	278,000	273,000	273,000	118,000	131.4	98.2	100.0
5 県 支 出 金	4,587,242,000	4,340,231,916	4,340,231,916	4,350,766,233	△ 0.2	94.6	100.0
6 財 産 収 入	125,000	114,845	114,845	66,186	73.5	91.9	100.0
7 繰 入 金	813,822,000	813,818,592	813,818,592	466,354,590	74.5	100.0	100.0
8 繰 越 金	7,318,000	7,318,818	7,318,818	239,888,848	△ 96.9	100.0	100.0
9 諸 収 入	15,060,000	19,110,963	11,147,215	11,553,759	△ 3.5	74.0	58.3
合 計	7,253,221,000	7,303,750,000	7,113,592,575	6,940,365,790	2.5	98.1	97.4

国民健康保険特別会計の科目別歳出状況は、第7表のとおりである。

第7表 科目別歳出状況

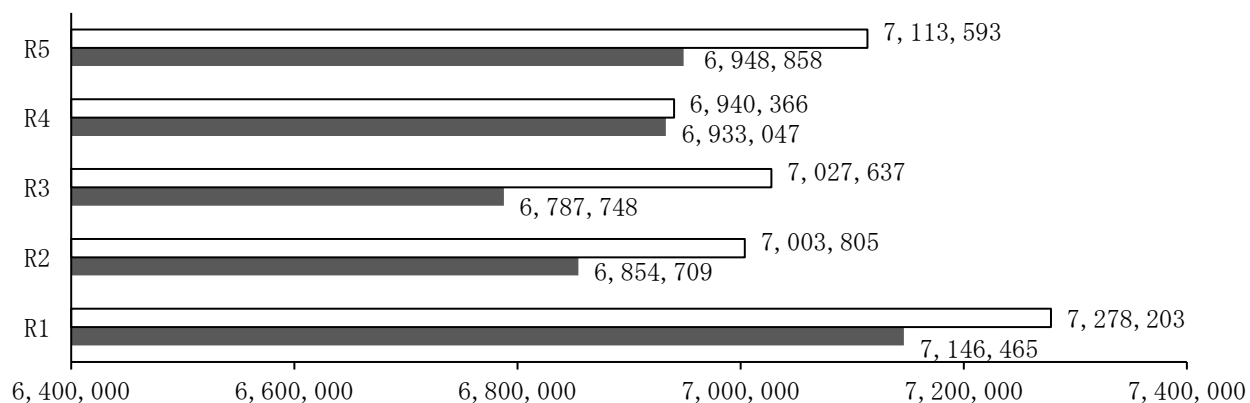
(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	支 出 済 額 (前年度)	増減率	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 総 務 費	111,042,000	107,036,114	101,310,432	5.7	0	4,005,886	96.4
2 保 険 給 付 費	4,499,272,000	4,223,924,098	4,239,738,478	△ 0.4	0	275,347,902	93.9
3 国民健康保険事業費納付金	2,540,262,000	2,540,259,700	2,290,153,741	10.9	0	2,300	100.0
4 共 同 事 業 拠 出 金	1,000	78	110	△ 29.1	0	922	7.8
5 保 健 事 業 費	75,987,000	61,671,210	55,866,871	10.4	0	14,315,790	81.2
6 基 金 積 立 金	125,000	114,781	227,992,970	△ 99.9	0	10,219	91.8
7 公 債 費	1,000	0	0	0.0	0	1,000	0.0
8 諸 支 出 金	17,217,000	15,852,388	17,984,370	△ 11.9	0	1,364,612	92.1
9 予 備 費	9,314,000	0	0	0.0	0	9,314,000	0.0
合 計	7,253,221,000	6,948,858,369	6,933,046,972	0.2	0	304,362,631	95.8

国民健康保険特別会計

(単位：千円)

□歳入 ■歳出



国民健康保険税の収納状況は、第8表のとおりである。

第8表 国民健康保険税の収納状況

(単位：円，％)

区分		調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 C/B
5 年度	現年課税分	2,011,842,300	1,886,837,326	9,285,100	115,719,874	93.8
	滞納繰越分	109,992,936	52,804,233	22,863,257	34,325,446	48.0
	合 計	2,121,835,236	1,939,641,559	32,148,357	150,045,320	91.4
4 年度	現年課税分	1,924,939,200	1,811,555,231	20,299,700	93,084,269	94.1
	滞納繰越分	106,373,798	59,017,243	32,089,388	15,267,167	55.5
	合 計	2,031,312,998	1,870,572,474	52,389,088	108,351,436	92.1

(2)後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計における決算総額は歳入708,142,551円、歳出697,756,447円、形式収支、実質収支ともに10,386,104円の黒字である。

主な歳入は保険料475,366,843円、繰入金196,248,118円である。

主な歳出は後期高齢者医療広域連合納付金634,033,394円である。

後期高齢者医療特別会計の科目別歳入状況は、第9表のとおりである。

第9表 科目別歳入状況

(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	収 入 済 額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 保 険 料	473,165,000	482,037,677	475,366,843	449,929,815	5.7	100.5	98.6
2 使用料及び手数料	143,000	147,700	147,700	150,000	△ 1.5	103.3	100.0
3 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 支 出 金	20,160,000	20,209,651	20,209,651	19,482,035	3.7	100.2	100.0
4 繰 入 金	198,407,000	196,248,118	196,248,118	185,437,590	5.8	98.9	100.0
5 諸 収 入	2,505,000	2,425,418	2,408,918	1,752,964	37.4	96.2	99.3
6 繰 越 金	13,762,000	13,761,321	13,761,321	409,670	3259.1	100.0	100.0
合 計	708,142,000	714,829,885	708,142,551	657,162,074	7.8	100.0	99.1

後期高齢者医療特別会計の科目別歳出状況は、第10表のとおりである。

第10表 科目別歳出状況

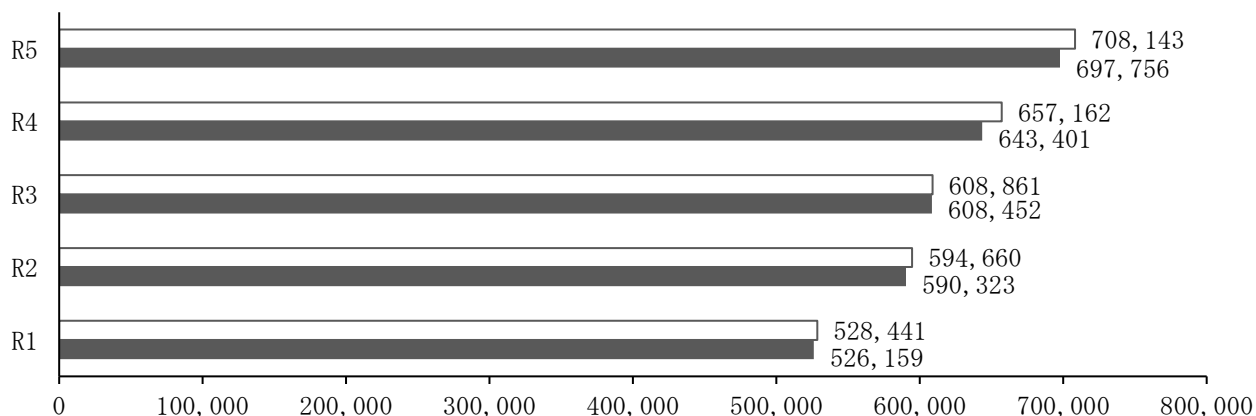
(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	支出済額 (前年度)	増減率	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 総 務 費	35,415,000	30,018,663	31,891,963	△ 5.9	0	5,396,337	84.8
2 保 険 事 業 費	27,387,000	25,240,944	21,992,790	14.8	0	2,146,056	92.2
3 後期高齢者医療広 域連合会納付金	636,531,000	634,033,394	587,933,000	7.8	0	2,497,606	99.6
4 諸 支 出 金	8,509,000	8,463,446	1,583,000	434.6	0	45,554	99.5
5 予 備 費	300,000	0	0	0.0	0	300,000	0.0
合 計	708,142,000	697,756,447	643,400,753	8.4	0	10,385,553	98.5

後期高齢者医療特別会計

□歳入 ■歳出

(単位：千円)



(3) 介護保険特別会計（保険事業勘定）

介護保険特別会計（保険事業勘定）における決算総額は歳入5,314,205,005円、歳出5,174,224,375円、形式収支、実質収支はともに139,980,630円の黒字である。

主な歳入は介護保険料1,077,928,484円、国庫支出金1,096,251,512円、支払基金交付金1,266,135,000円である。保険料収入は予算現額1,070,554,000円に対し、調定額1,096,023,171円、収入済額1,077,928,484円、不納欠損額4,646,580円、収入未済額13,448,107円である。

主な歳出は総務費160,028,569円、保険給付費4,642,415,986円、地域支援事業費126,429,189円である。

介護保険特別会計（保険事業勘定）の科目別歳入状況は、第11表のとおりである。

第11表 科目別歳入状況

（単位：円，％）

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	収 入 済 額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 保 険 料	1,070,554,000	1,096,023,171	1,077,928,484	1,069,737,360	0.8	100.7	98.3
2 使用料及び手数料	221,000	217,710	217,710	209,030	4.2	98.5	100.0
3 国 庫 支 出 金	1,097,019,000	1,096,251,512	1,096,251,512	1,099,647,894	△0.3	99.9	100.0
4 支払基金交付金	1,310,250,000	1,266,135,000	1,266,135,000	1,247,760,000	1.5	96.6	100.0
5 県 支 出 金	746,426,000	761,463,594	761,463,594	761,735,181	0.0	102.0	100.0
6 財 産 収 入	124,000	123,663	123,663	205,258	△39.8	99.7	100.0
7 繰 入 金	876,263,000	876,256,550	876,256,550	871,728,408	0.5	100.0	100.0
8 繰 越 金	229,952,000	229,950,727	229,950,727	89,392,870	157.2	100.0	100.0
9 諸 収 入	317,000	5,877,765	5,877,765	222,423	2542.6	1854.2	100.0
合 計	5,331,126,000	5,332,299,692	5,314,205,005	5,140,638,424	3.4	99.7	99.7

介護保険特別会計（保険事業勘定）の科目別歳出状況は、第１２表のとおりである。

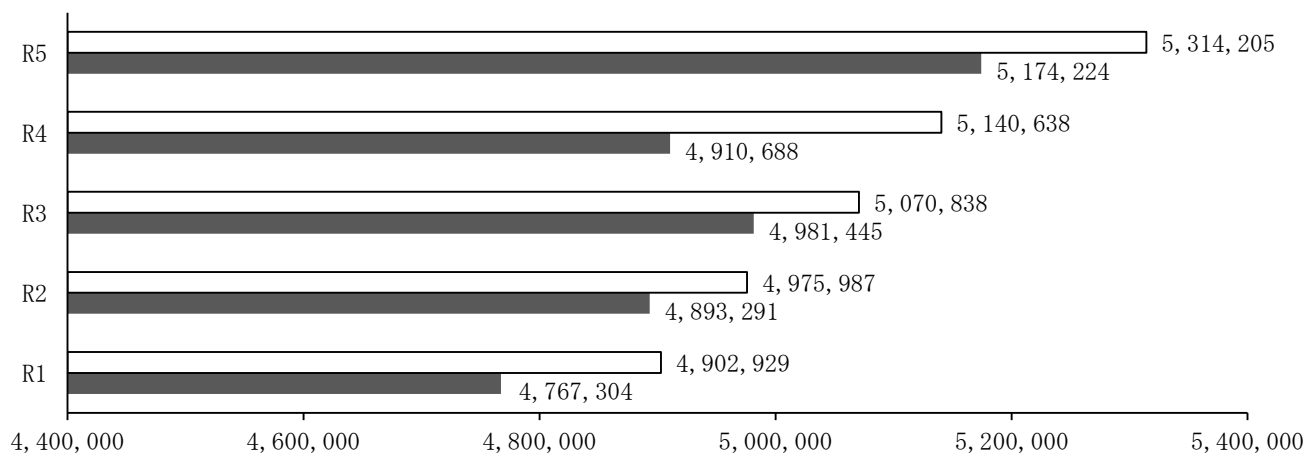
第１２表 科目別歳出状況

(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	支 出 済 額 (前年度)	増減率	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 総 務 費	172,051,000	160,028,569	154,753,935	3.4	0	12,022,431	93.0
2 保 険 給 付 費	4,773,808,000	4,642,415,986	4,518,434,693	2.7	0	131,392,014	97.2
3 財政安定化基金拠出金	1,000	0	0	0.0	0	1,000	0.0
4 保 健 福 祉 事 業 費	100,000	0	0	0.0	0	100,000	0.0
5 地 域 支 援 事 業 費	136,342,000	126,429,189	109,757,538	15.2	0	9,912,811	92.7
6 基 金 積 立 金	66,781,000	66,780,656	73,845,070	△ 9.6	0	344	100.0
7 公 債 費	1,000	0	0	0.0	0	1,000	0.0
8 諸 支 出 金	179,042,000	178,569,975	53,896,461	231.3	0	472,025	99.7
9 予 備 費	3,000,000	0	0	0.0	0	3,000,000	0.0
合 計	5,331,126,000	5,174,224,375	4,910,687,697	5.4	0	156,901,625	97.1

介護保険特別会計（保険事業勘定）

□歳入 ■歳出 (単位：千円)



介護保険料の収納状況は、第 13 表のとおりである。

第 13 表 介護保険料の収納状況

(単位：円，％)

区 分		調 定 額 B	収 入 済 額 C	不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額 B-C-D	収 入 率 C/B
5 年 度	現 年 課 税 分	1,083,309,630	1,072,315,683	44,330	10,949,617	99.0
	滞 納 繰 越 分	12,713,541	5,612,801	4,602,250	2,498,490	44.1
	合 計	1,096,023,171	1,077,928,484	4,646,580	13,448,107	98.3
4 年 度	現 年 課 税 分	1,077,378,300	1,065,119,519	1,880,880	10,377,901	98.9
	滞 納 繰 越 分	8,665,791	4,617,841	3,122,550	925,400	53.3
	合 計	1,086,044,091	1,069,737,360	5,003,430	11,303,301	98.5

(4)介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）における決算総額は歳入20,671,970円、歳出13,022,020円、形式収支、実質収支はともに7,649,950円の黒字である。

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）の科目別歳入状況は、第14表のとおりである。

第14表 科目別歳入状況

(単位：円，%)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	収 入 済 額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 サービス収入	4,701,000	9,732,420	9,732,420	12,083,160	△ 19.5	207.0	100.0
2 繰 越 金	5,984,000	5,982,550	5,982,550	8,527,408	△ 29.8	100.0	100.0
3 繰 入 金	4,957,000	4,957,000	4,957,000	0	皆増	100.0	0.0
合 計	15,642,000	20,671,970	20,671,970	20,610,568	0.3	132.2	100.0

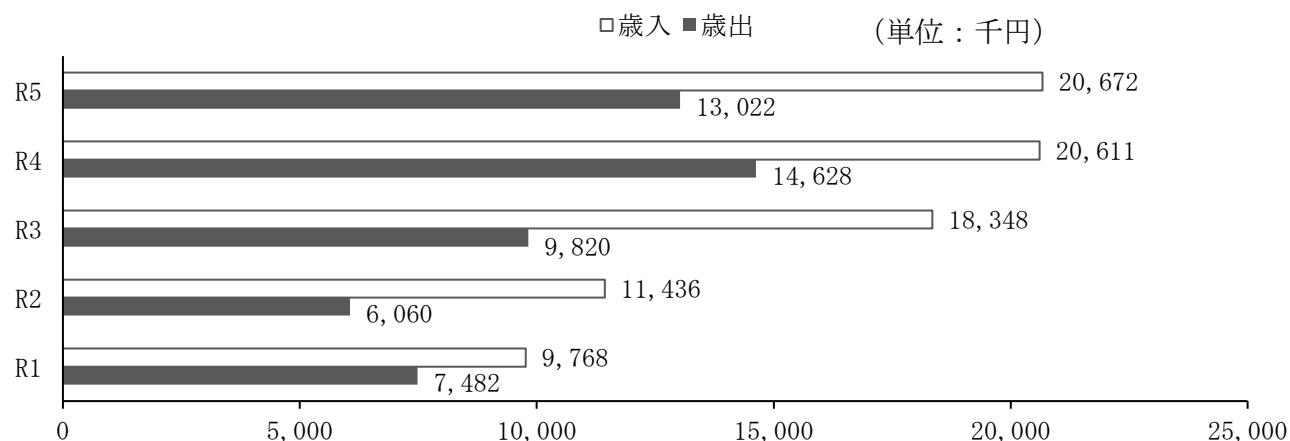
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）の科目別歳出状況は、第15表のとおりである。

第15表 科目別歳出状況

(単位：円，%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	支 出 済 額 (前年度)	増減率	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 サービス事業費	9,658,000	7,039,470	6,100,610	15.4	0	2,618,530	72.9
2 諸 支 出 金	5,984,000	5,982,550	8,527,408	△ 29.8	0	1,450	100.0
合 計	15,642,000	13,022,020	14,628,018	△ 11.0	0	2,619,980	83.3

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）



(5) 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計における決算総額は歳入226,289,316円、歳出223,288,783円、形式収支、実質収支はともに3,000,533円の黒字である。

主な歳入は使用料及び手数料27,338,092円、繰入金173,043,000円である。主な歳出は農業集落排水事業費84,884,466円、公債費122,163,793円である。

農業集落排水事業特別会計の科目別歳入状況は、第16表のとおりである。

第16表 科目別歳入状況

(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	収 入 済 額 (前年度)	増減率	C/A	C/B
1 分担金及び負担金	2,640,000	1,575,000	1,310,000	1,728,000	△24.2	49.6	83.2
2 使用料及び手数料	30,398,000	30,903,852	27,338,092	30,062,663	△9.1	89.9	88.5
3 県 支 出 金	3,600,000	1,360,000	1,360,000	1,750,000	△22.3	37.8	100.0
4 財 産 収 入	112,000	109,497	109,497	125,770	△12.9	97.8	100.0
5 繰 入 金	190,460,000	173,043,000	173,043,000	181,687,000	△4.8	90.9	100.0
6 繰 越 金	14,822,000	14,821,027	14,821,027	13,358,164	11.0	100.0	100.0
7 諸 収 入	5,000	7,700	7,700	19,800	△61.1	154.0	100.0
8 市 債	8,400,000	8,300,000	8,300,000	8,000,000	3.8	98.8	100.0
合 計	250,437,000	230,120,076	226,289,316	236,731,397	△4.4	90.4	98.3

農業集落排水事業特別会計の科目別歳出状況は、第１７表のとおりである。

第１７表 科目別歳出状況

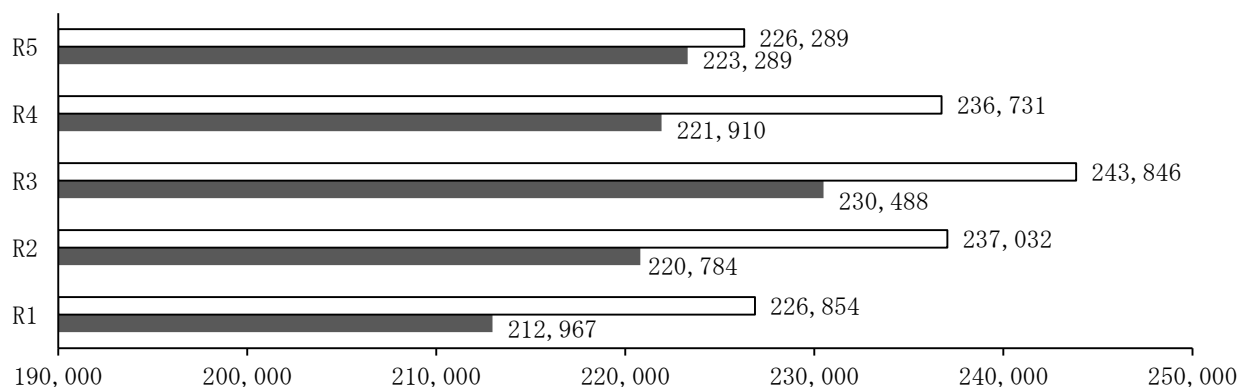
(単位：円，％)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	支 出 済 額 (前年度)	増減率	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A
1 農業集落排水事業費	109,567,000	84,884,466	85,372,722	△ 0.6	0	24,682,534	77.5
2 公 債 費	122,295,000	122,163,793	121,326,714	0.7	0	131,207	99.9
3 諸 支 出 金	17,575,000	16,240,524	15,210,934	6.8	0	1,334,476	92.4
4 予 備 費	1,000,000	0	0	0.0	0	1,000,000	0.0
合 計	250,437,000	223,288,783	221,910,370	0.6	0	27,148,217	89.2

農業集落排水事業特別会計

□歳入 ■歳出

(単位：千円)



4 財産管理状況

市有財産は、公有財産、物品、債権及び基金に大別され、それぞれ適正に処理されている。出資による権利も出資証書により台帳と照合確認した。今後もより一層適正な財産管理に努めるよう要望する。

5 基金運用状況

基金運用の状況は、第18表のとおりである。

第18表 基金運用状況

(単位：円)

区 分				前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	
現金・預金	一般	財政調整基金		4,462,816,123	△ 388,661,519	4,074,154,604	
		減債基金		1,523,090,160	59,276,642	1,582,366,802	
		公共施設整備基金		6,899,664,797	223,454,629	7,123,119,426	
		ふるさと創生事業基金		480,746,206	△ 10,915,023	469,831,183	
		地域づくり基金		2,081,890,661	0	2,081,890,661	
		まちづくり基金		6,683,388	△ 680,000	6,003,388	
		地域防災基金		30,394,795	△ 9,000,000	21,394,795	
		地域福祉基金		7,716,297	154	7,716,451	
		地域雇用創出推進基金		220,720,538	△ 5,951,309	214,769,229	
		スカイタウン団地施設基金		20,405,568	4,501	20,410,069	
	会 計	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金		95,754,000	△ 13,581,000	82,173,000	
		子育て支援基金		384,869,830	△ 29,914,922	354,954,908	
		再編関連訓練移転等交付金事業基金		0	8,957,000	8,957,000	
		森林環境譲与税基金		20,377,000	2,610,000	22,987,000	
		企業版ふるさと納税基金		8,010,000	0	8,010,000	
		学校施設整備基金		735,126	0	735,126	
		貸付基金	石上福祉資金	普通預金	3,171,310	△ 4,970	3,166,340
			貸付基金	貸付金	1,361,000	5,000	1,366,000
				合計	4,532,310	30	4,532,340
		土地開発発基金		485,571,554	106,973	485,678,527	
	収入印紙等購入基金	収入印紙・茨城県収入証紙	普通預金	2,973,200	249,700	3,222,900	
				2,026,800	△ 249,700	1,777,100	
			合計	5,000,000	0	5,000,000	
	特別会計	国民健康保険支払準備基金		520,308,985	△ 296,306,889	224,002,096	
		介護給付費準備基金		562,114,207	66,780,656	628,894,863	
		農業集落排水事業債減債基金		512,054,781	△ 27,580,503	484,474,278	
		高額療養費貸付基金	普通預金	6,598,000	0	6,598,000	
			貸付金	402,000	0	402,000	
			合計	7,000,000	0	7,000,000	
合 計			18,340,456,326	△ 421,400,580	17,919,055,746		

第5 審査の意見

1 決算規模

令和5年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算規模は、歳入決算総額385億4,730万4千円、歳出決算総額369億2,109万9千円で、前年度に比べ、歳入が9億3,325万1千円(2.5%)、歳出が12億5,792万4千円(3.5%)それぞれ増加している。

2 一般会計

(1) 決算状況

令和5年度の一般会計の歳入決算額は、251億6,440万2千円で、前年度に比べ5億4,585万9千円(2.2%)、歳出決算額は、238億6,394万9千円で、前年度に比べ9億2,444万8千円(4.0%)それぞれ増加している。

歳入歳出差引額(形式収支)は13億45万3千円となり、翌年度に繰り越すべき財源2億1,828万6千円を差し引いた実質収支は10億8,216万7千円の黒字となっている。

なお、当年度実質収支から前年度実質収支を差し引いた単年度収支は1億5,328万7千円の赤字となっている。

(2) 歳入状況

歳入については、市民税が前年度比7,479万2千円(3.2%)増加したことなどにより、55億1,298万4千円、前年度比7,219万円(1.3%)増加し、歳入に占める割合は21.9%となっている。

また、市税以外の歳入では、市債が、旭中学校区統合小学校の造成工事及び閉校した小学校の校舎解体工事に伴い、14億8,300万円、前年度比2億340万円(15.9%)の増、歳入に占める割合は5.9%となっている。また、国庫支出金が、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、みのわ水鳥公園整備に対する防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の増に伴い、45億8万円、前年度比1億5,097万2千円(3.5%)の増、歳入に占める割合は17.9%となっている。一方で、県支出金が茨城かんしょトップランナー産地拡大事業補助金、子育て世帯生活応援特別給付金事業費補助金の減に伴い、14億9,608万8千円、前年度比1億4,468万4千円(8.8%)の減、歳入に占める割合は6.0%となっている。地方交付税は、普通交付税が基準財政収入額の増を上回る基準財政需要額の増により63億8,822万3千円、前年度比2,981万4千円(0.5%)増加したものの、特別交付税が4億2,707万9千円、前年度比4,802万9千円(10.1%)減少し、全体で68億1,530万2千円、前年度比1,821万5千円(0.3%)の減少となり、歳入に占める割合は27.1%となった。

(3) 市税の収納状況

市税の収納状況については、市民税が 7,479 万 2 千円 (3.2%)、固定資産税 358 万 2 千円 (0.1%)、軽自動車税が 503 万 2 千円 (2.6%) の増加となった。一方で、たばこ税が 166 万 7 千円 (0.4%)、入湯税が 954 万 9 千円 (23.3%) の減少となった。

市税の収納率は 97.4% で、前年度より 0.3 ポイント減少している。収入未済額は 1 億 1,329 万 2 千円となり、前年度に比較して 1,700 万円増加している。このうち、令和 5 年度課税分の収納率は 98.3% で、前年度より 0.1 ポイント減少、滞納繰越分の収納率は 46.3% で前年度より 5.8 ポイント減少した。また、不納欠損額は 3,665 万 4 千円となり、前年度に比較して 688 万 4 千円増加している。

市税全体の収納率は前年度に比べ若干低下したが、収納額は 7,219 万円の増加となった。引き続き財源確保の面に加えて、市民負担の公平性の観点から、納税対策のより一層の強化を図り、収入未済額の縮減に努められたい。

(4) 歳出状況

目的別歳出では、教育費が、旭中学校区統合小学校の造成工事及び閉校した小学校の校舎解体工事費等の増により、31 億 9,243 万 4 千円、前年度比 5 億 4,393 万 8 千円 (20.5%) の増、災害復旧費が、大雨及び台風災害に伴う災害復旧事業費の増により、2 億 6,154 万 4 千円、前年度に比べ皆増となった。また、民生費が、電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付費等の増により、81 億 407 万 1 千円、前年度比 2 億 3,721 万 6 千円 (3.0%) の増、商工費が、中小企業等支援事業費、ふるさと鉾田応援寄附記念品事業費等の増により、5 億 529 万 4 千円、前年度比 1 億 7,960 万 6 千円 (55.1%) の増となった。一方、土木費が、道路新設改良事業費、統合小学校通学路整備事業費の減により、16 億 5,991 万 3 千円、前年度比 3 億 9,116 万 6 千円 (19.1%) の減、農林水産業費が、産地振興支援事業費、ブランドアップ推進事業費の減少により、8 億 314 万 2 千円、前年度比 1 億 7,472 万 6 千円 (17.9%) 減少した。

性質別歳出では、義務的経費が 105 億 649 万 4 千円 (構成比 44.0%) で、前年度に比べ 3 億 8,950 万円 (3.8%) 増加している。その内訳は、人件費が 2,586 万 1 千円 (0.9%)、扶助費が 2 億 9,452 万 4 千円 (6.3%)、公債費が 6,911 万 5 千円 (2.9%) それぞれ増加している。投資的経費は、35 億 4,716 万 4 千円 (構成比 14.9%) で、前年度に比べ 4 億 3,687 万 7 千円 (14.0%) 増加している。旭中学校区統合小学校造成工事、閉校小学校校舎解体工事の増が主な要因である。その他の経費は、98 億 1,029 万 1 千円 (構成比 41.1%) で、前年度に比べ 9,807 万 1 千円 (1.0%) 増加している。地方創生臨時交付金事業、小中学校給食費支援給付金事業の増が主な要因である。

3 特別会計

(1) 決算状況

特別会計全体における決算状況は、歳入決算額 133 億 8,290 万 1 千円、歳出決算額 130 億 5715 万円となり、歳入歳出差引額（形式収支）、実質収支はともに 3 億 2,575 万 1 千円の黒字となっている。

(2) 国民健康保険特別会計の状況

国民健康保険特別会計は、歳入決算額が 71 億 1,359 万 3 千円、歳出決算額が 69 億 4,885 万 8 千円となり、実質収支で 1 億 6,473 万 4 千円、単年度収支で 1 億 5,741 万 5 千円それぞれ黒字となっている。歳入は、税率改正による国民健康保険税の増及び支払準備基金取り崩しによる繰入金の増などにより、前年度比 1 億 7,322 万 6 千円（2.5%）の増となっており、歳出は、事業費納付金の増などにより、前年度比 1,581 万 1 千円（0.2%）の増となっている。なお、単年度収支から支払準備基金取り崩しによる繰入金額 2 億 9,642 万 1 千円を除くと 1 億 3,900 万 6 千円の赤字となっている。

(3) 後期高齢者医療特別会計の状況

後期高齢者医療特別会計は、歳入決算額が 7 億 814 万 3 千円、歳出決算額が 6 億 9,775 万 6 千円となり、実質収支が 1,038 万 6 千円の黒字、単年度収支が 337 万 5 千円の赤字となっている。歳入は、保険料、保険基盤安定繰入金の増により、前年度比 5,098 万円（7.8%）の増加、歳出は、保険事業費、広域連合納付金等の増により、前年度比 5,435 万 5 千円（8.4%）の増となっている。

(4) 介護保険特別会計の状況

介護保険特別会計は、保険事業勘定で、歳入決算額が 53 億 1,420 万 5 千円、歳出決算額が 51 億 7,422 万 4 千円となり、実質収支が 1 億 3,998 万 1 千円の黒字、単年度収支が 8,997 万円の赤字となっている。歳入は、保険料や支払基金交付金の増などにより、前年度比 1 億 7,356 万 7 千円（3.4%）の増、歳出は、保険給付費や諸支出金の増などにより、前年度比 2 億 6,353 万 7 千円（5.4%）の増となっている。

介護サービス事業勘定は、歳入決算額が 2,067 万 2 千円、歳出決算額が 1,302 万 2 千円となり、実質収支が 765 万円の黒字となっている。歳入は、繰入金の増により、前年度比 6 万 1 千円（0.3%）の増、歳出は、諸支出金の減により、前年度比 160 万 6 千円（11.0%）の減となっている。

(5) 農業集落排水事業特別会計の状況

農業集落排水事業特別会計は、歳入決算額が 2 億 2,628 万 9 千円、歳出決算額が 2 億

2,328万9千円となり、実質収支が300万1千円の黒字、単年度収支は1,182万円の赤字となっている。歳入は、使用料及び手数料や繰入金等の減により、前年度比1,044万2千円（4.4%）の減、歳出は、公債費及び諸支出金の増により、前年度比137万8千円（0.6%）の増となっている。

4 財政状況

本市の財政指標をみると、経常収支比率は92.9%で、前年度比1.3ポイント増加、財政力指数は0.457で、前年度に比較して0.002ポイント減少した。実質公債費比率は9.9%で、前年度に比べ0.8ポイント増加し、将来負担比率は、前年度と同様0.0%となっている。現在は、健全な財政状況を保っている。

5 基金運用状況

一般会計及び特別会計に属する基金については、公共施設整備基金等が増加した一方、財政調整基金や国民健康保険支払準備基金等が減少したため、前年度比4億2,140万1千円の減、令和5年度末残高が179億1,905万6千円となっている。

6 むすび

本年度の一般会計及び特別会計の決算状況については、歳入歳出にかかる事業報告及び付属書類、計算書類等が法令及び諸規則等に準拠して適正に作成されていることを確認し、本市の経営状況を正しく示していると認めた。

事務管理面は、契約事務について例月出納検査時の試査による監査を実施して行っており、法令を遵守した適正な契約手続きがとられていること確認した。また、定期監査においても、事務全般の執行状況について試査し、概ね適正であることを確認した。

近年、行財政運営については、経常収支比率が上昇する傾向にあり、財政の弾力性が失われ、新たな政策に向ける財源の確保が難しくなっている状況にある。市税収入の大幅な増収は、見込めない状況にあり、一般財源の自然増も期待できない見通しであることから、予算策定においては、歳入歳出のバランスを考慮する必要があり、自主財源の確保に努めるとともに、施策を計画する際には、引き続き国庫支出金、県支出金などの特定財源を最大限に活用されたい。

各基金については、すべて計数は正確であり、それぞれ目的に従って適正に管理及び運用がされている。しかし、今般の金融経済状況を見ると、金融政策の変化により金融市場に大きな変動が見受けられる。今後の基金運用については、金融市場の変化に留意するとともに、金融機関の信用リスクも考慮し、一層の安全性の確保に努められたい。

現在、本市は、健全な財政状況にあるが、自主財源に乏しい財政運営となっている。今後、広域ごみ処理施設、統合小学校の建設、新庁舎・公共施設等の整備等、大規模な

事業による支出が見込まれ、今まで以上に財政運営は、厳しい状況が続くと推察される。市民の負託に応える為にも執行部及び職員は、高いコスト意識を持ち、財源の確保と歳出削減に努め、財政の健全性を維持し、中長期的な視点に立って堅確な市政運営に取り組まれるよう要望する。

以上